

令和7年度 鳥取県高等学校PTA研究大会要項

1 趣 旨

令和7年3月、鳥取県に待ち望まれていた県立美術館がオープンしました。

この美術館は、私たち県民にとってどんな意味や役割を持ち、どのような未来をめざしているのか。そして、県外や海外の美術館とは、どんな点でちがうのでしょうか。

保護者のみなさまにとっては、美術館の持つ意義を実際に体験しながら、子どもたちの成長や教育のあり方を考える、PTA研修としての大切な機会になります。一方で、高校生のみなさんにとっては、新しい発見や学びの場となり、自分の考えを深めるきっかけになるはずです。今回の研究大会では、講演や見学を通じて、美術館の魅力をそれぞれの視点で感じ取り、地域や未来へのつながりについて考えていきます。

- 2 主 催 鳥取県高等学校PTA連合会
- 3 後 援 鳥取県教育委員会
- 4 日 時 令和7年11月8日（土） 午前10時～
- 5 場 所 講演：倉吉交流プラザ 見学ツアー：鳥取県立美術館
- 6 日 程

9:30	10:00	10:05		11:00	11:10	11:40	12:20
受付	開会式	講演	移動	美術館案内	企画展・コレクション展 自由観覧		

※参加者が多い場合は、複数のグループに分かれて進行する。

7 内 容

（1）講演「鳥取県立美術館のめざすもの」

県民にとって、美術館はどのような意味や役割を持ち、どのような未来をめざしていくのか。鳥取の美術館は、県外や海外の美術館と比べてどのような特色を持っているのか。そして、高校生のみなさんがここで得られるものは何か。美術館を訪れることで新しい知識や感性を広げ自らの考えを深める貴重な機会に繋げる。

講師：鳥取県立美術館 館長 尾崎 信一郎 氏 ほか

（2）館内案内

美術館職員による館内見学ツアー

8 参加者 鳥取県立高等学校PTA会員

※保護者・教職員の参加者だけでなく、県立美術館に興味・関心のある生徒の参加は原則保護者同伴で参加すること。

9 料 金 500円／人（高校生無料）

※団体入館料（950円／人）に高P連が450円／人を助成
入館料は各高等学校で集約して、当日持参してください。

10 その他

右のQRコードから、個人での申し込みが可能です。

その場合は、学校への申し込みは不要です。（事務局より各高校へ報告）

